

三島駅南口周辺開発 地下水対策検討委員会

第4回検討会

-地下水調査結果-

平成31年3月7日(木)

目次

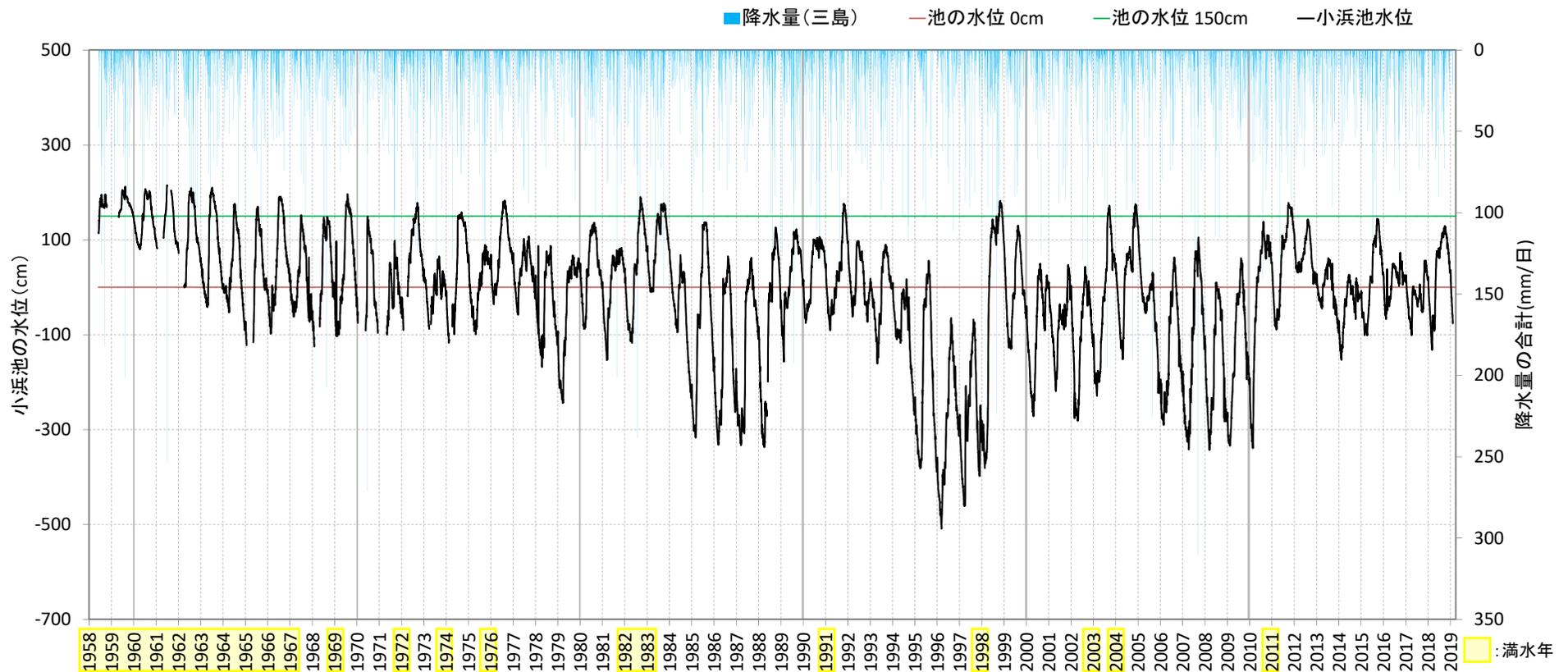
- 1. 三島市 地下水位の経年変化 ……P2**
- 2. 三島駅周辺 地下水調査結果 ……P4**

1. 三島市 地下水位の経年変化

1. 三島市 地下水位の変化

■ 楽寿園 小浜池水位

- 楽寿園 小浜池は、地下水が地表に現れ形成された池である。
- 小浜池の水位は1958年から観測している。
- 2018年は、満水とはならなかったが、地下水位が比較的に高い年であった。
※満水とは、小浜池水位が150cm以上の状態である。



2. 三島駅周辺 地下水調査結果

2. 三島駅周辺 地下水調査結果

観測概要

地点	B-3	B-6	B-7	B-9	B-11	B-14	市観測井戸	県観測井戸	B-No.2	西街区北側	西街区南側
手ばかり水位測定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	/	/
自動水位測定	○	○	/	○	○	/	/	/	○	○	○
水質測定	○	○	/	○	○	/	/	/	○	○	○
調査主体	三島市						事業者				

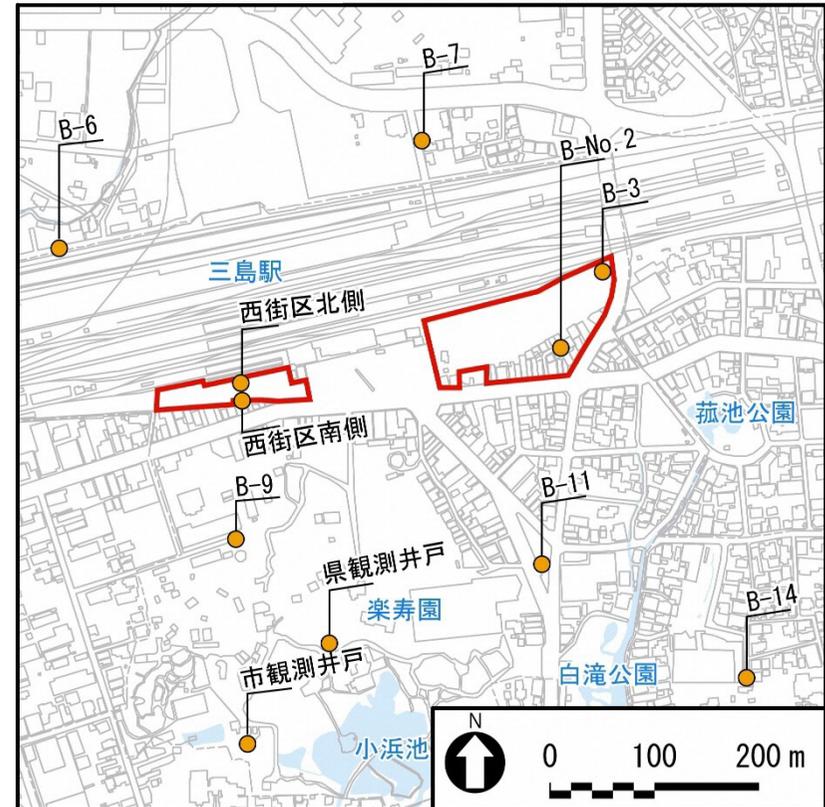
○手ばかり水位測定
・月1回の手動測定

○自動水位測定
・1時間に1回の自動測定

○水質測定
・月1回の水温、pH、ECの測定、半年に1回の溶存イオン分析
・「西街区南側」「西街区北側」では、水温、pH、ECの自動計測

凡 例

● 地下水観測孔 □ 事業範囲



2. 三島駅周辺 地下水調査結果

■地下水位調査結果

年間の地下水位変化

春:地下水位上昇期

富士山の融雪が始まり、地下水涵養量が増えることで、地下水位が上昇

夏:地下水高水位期

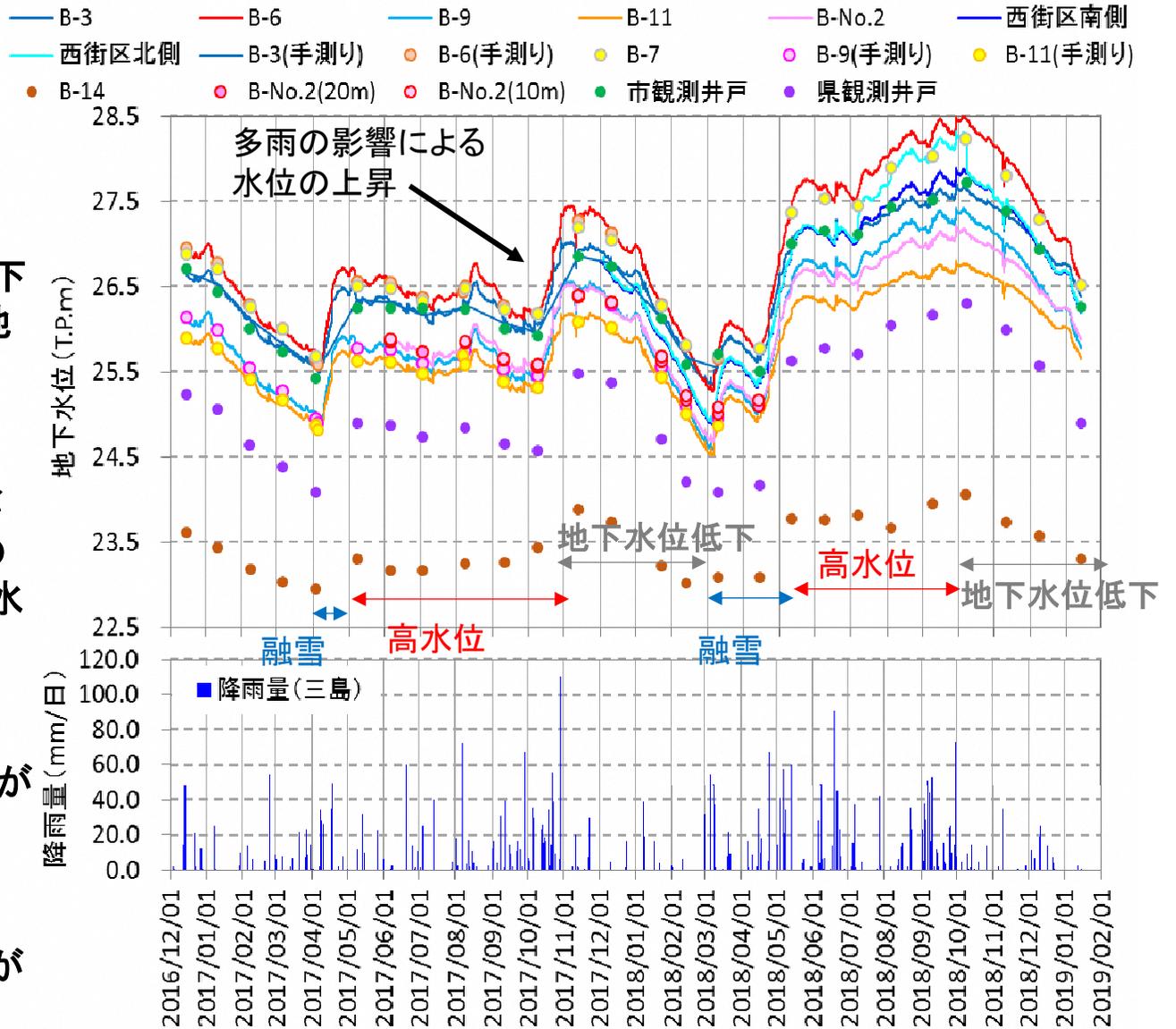
気温の上昇による融雪量が増加するとともに、降水量の増加により、地下水位が高水位を維持

秋:地下水位低下期

融雪量が減少し、地下水位が低下

冬:地下水位低下期

降雪により、地下水の涵養が無くなり、地下水位が低下

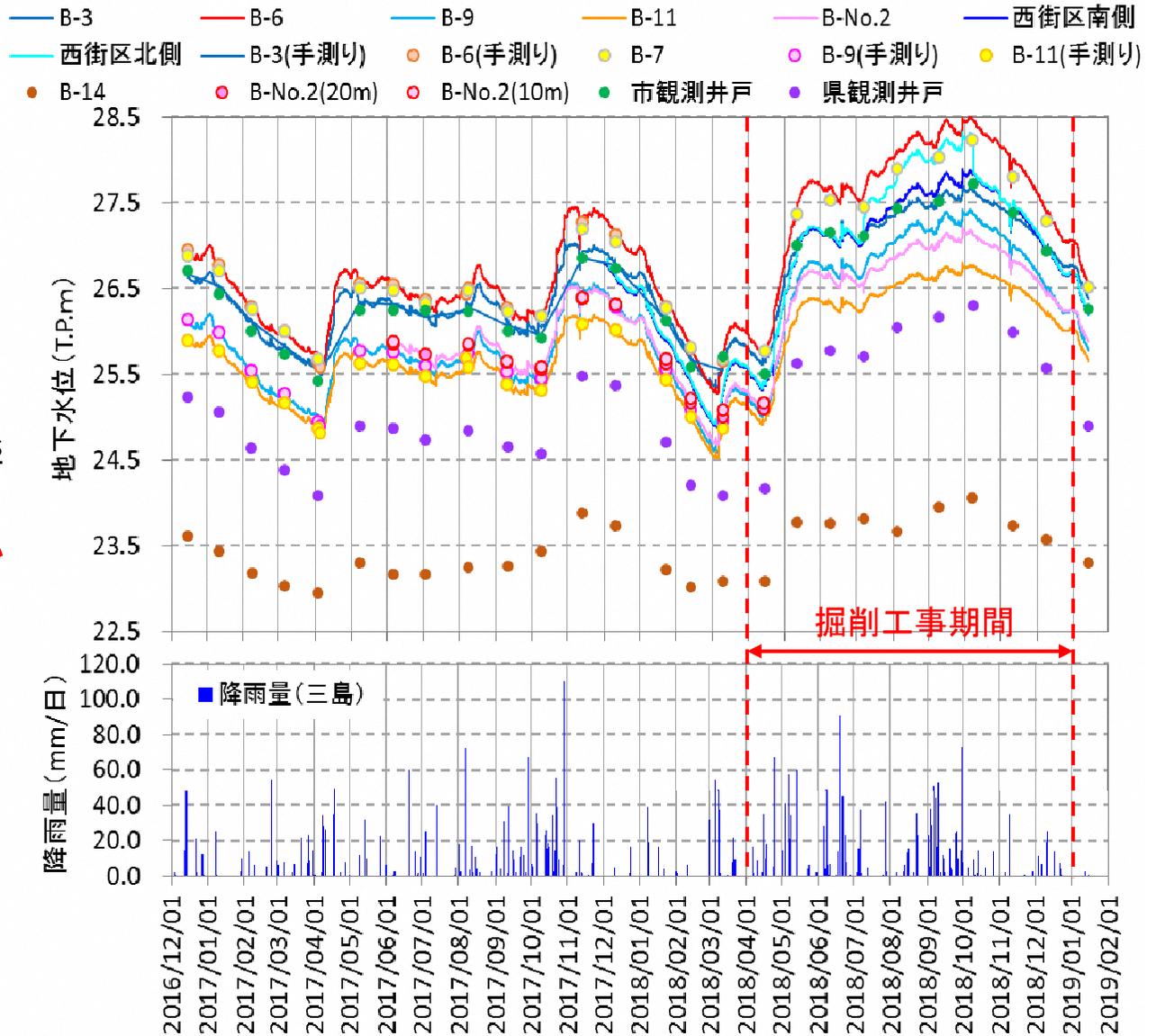


2. 三島駅周辺 地下水調査結果

■ 地下水位調査結果

掘削工事期間における 地下水位の変化

- 西街区における、溶岩の掘削工事が、2018年4月～12月に実施された。
- 工事による地下水への影響と考えられる、**地下水位の変化(低下)**は確認されなかった。

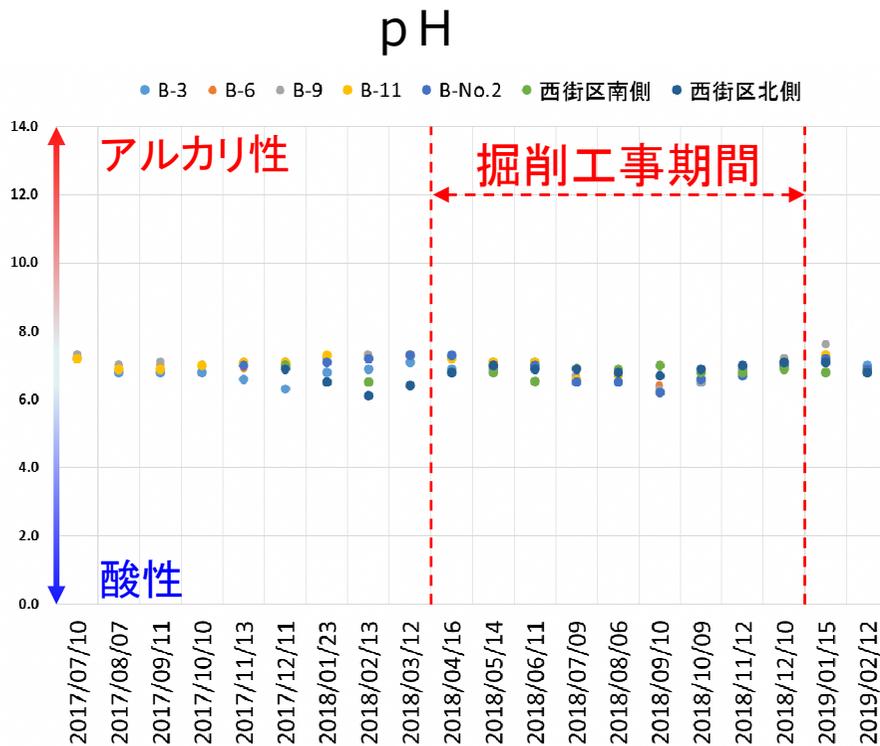


2. 三島駅周辺 地下水調査結果

■地下水質調査結果

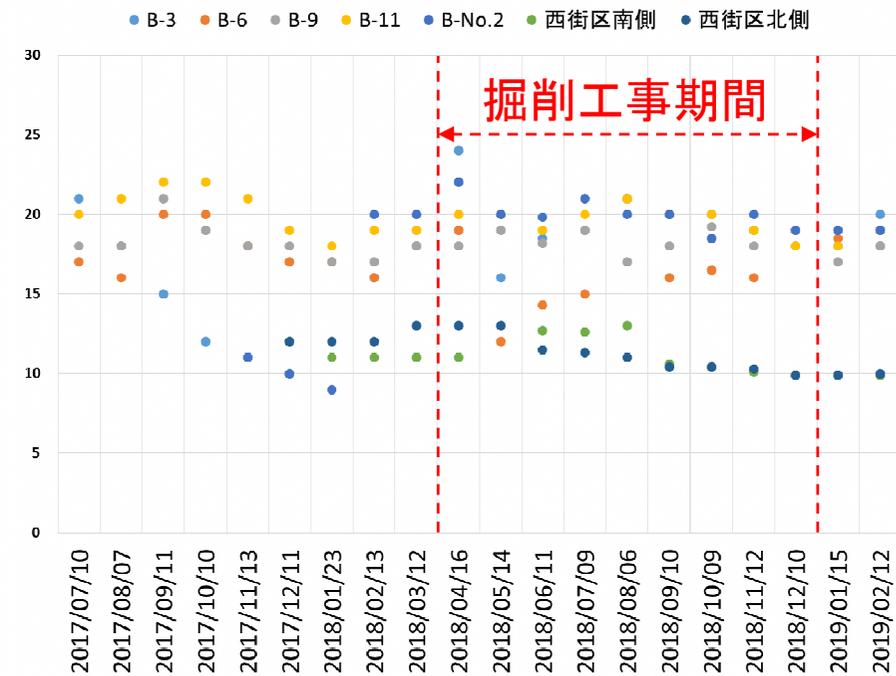
掘削工事期間における地下水質の変化

- 西街区における、溶岩の掘削工事が、2018年4月～12月に実施された。
- 工事による地下水への影響と考えられる、地下水質の変化は確認されなかった。



- pH:6~8の中で変動しており中性を示している。

電気伝導度(EC,単位:mS/m)



- 9~25mS/mの中で変動しており大きな変化は確認されていない

2. 三島駅周辺 地下水調査結果

■地下水質調査結果(ヘキサダイアグラム)

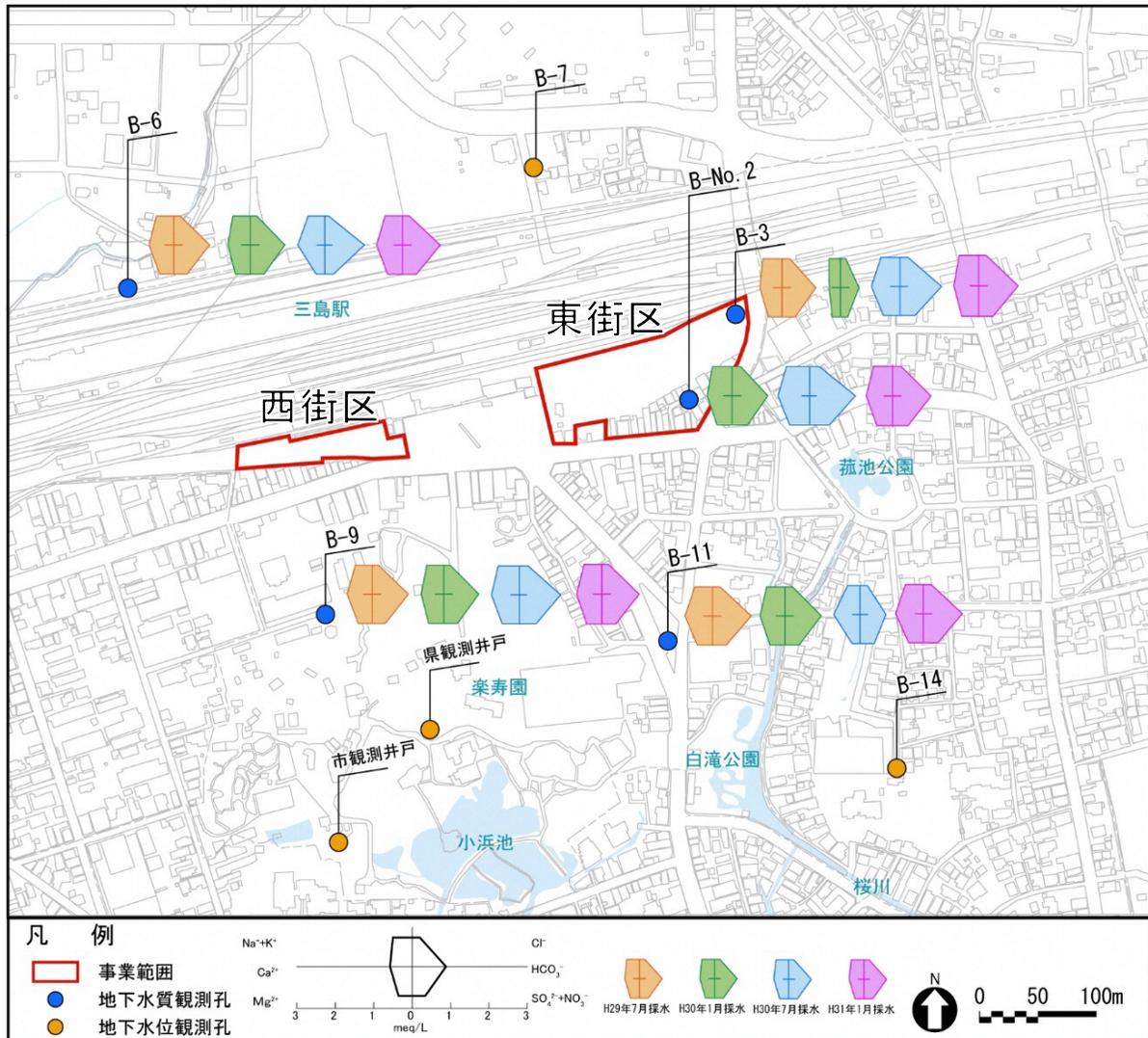
水質調査方法

- ヘキサダイアグラムは、水に溶存している各種イオン濃度を六角形で図示したもので、その形から地下水の特徴を比較することができる。

結果

- 三島駅周辺の地下水質は、陽イオンの Ca^{2+} と陰イオンの HCO_3^- が多い、 $\text{Ca}^{2+}\text{-HCO}_3^-$ 型の水質を示している。
- 同時期で比較した場合、各地点のヘキサダイアグラムの形に大きな違いがないことが確認できた。
- 地点ごとで比較した場合、季節の違いによる、ヘキサダイアグラムの形に大きな変化がないことが確認できた。

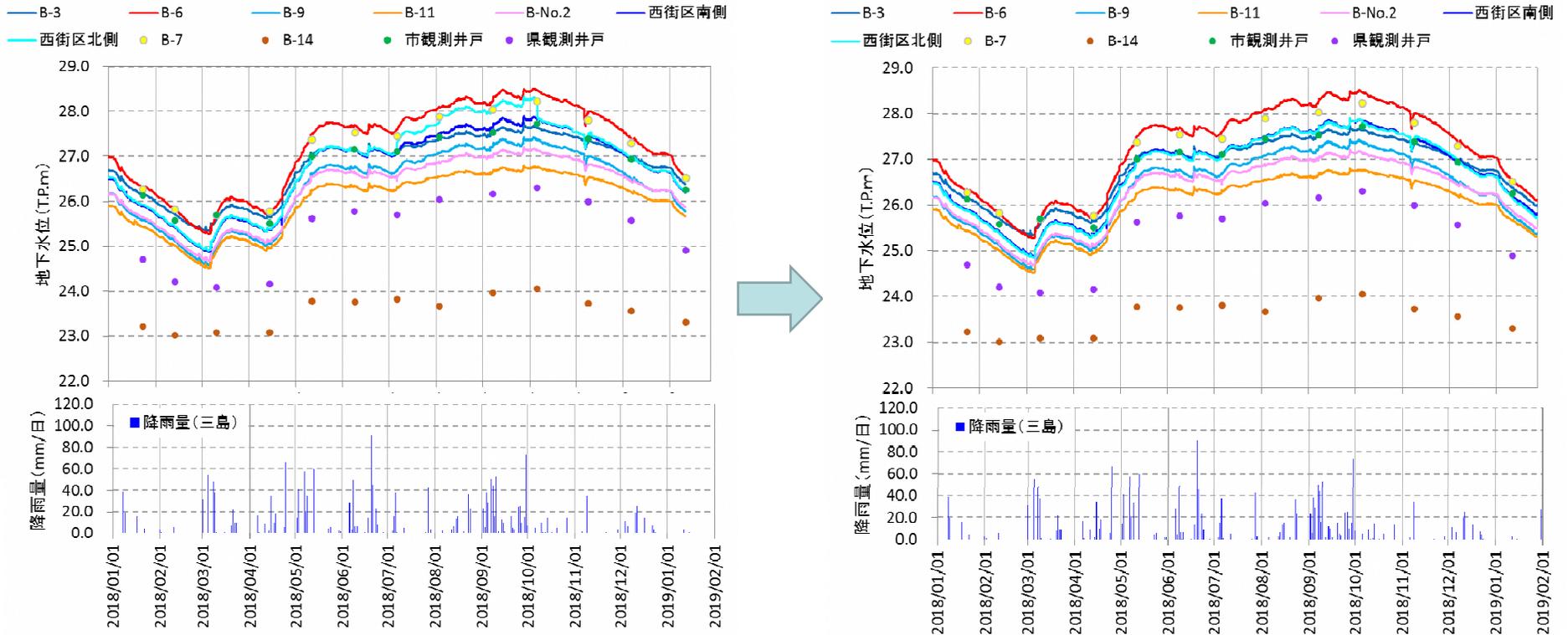
⇒地下水の流れの変化や工事による影響は無いと考える。



2. 三島駅周辺 地下水調査結果

■公開データの修正

地下水位データについて、一部、測定機器の設置位置不良による誤りが確認されました。



→現在、三島市HPで公開している、地下水位データを3月以降に修正する予定となっています。